

レファレンスブック（ツール） ～必要な情報を素早く探すには～

I レファレンスブック（Reference Book、参考図書）とは

情報を探しやすい形に配列している資料 例：英語の辞書

必要な箇所のみを取り出して読む

記事単位で探す

図書館では別置（べっち）しており、館内の利用に限定していることが多い。

II レファレンスブックの種類

A 情報そのものを探すもの：事実解説型

a 百科事典

b 専門事典

c 辞書

d 年鑑・白書・統計書

e 人名情報源

f 地理情報源

g 便覧・ハンドブック

h 図鑑

その他

B 情報の収録資料を探すもの：案内指示型（二次資料）

a 目録 (Catalog)

b 書誌・文献目録 (Bibliography)

c 索引 誌 (Index)

d 抄録 (Abstract)

III レファレンスブックを用いるコツ

A 凡例を読む

使い方を知る

B 索引を用いる

関連情報のありかが分かる

同義語からの検索ができる

C 資料の特色を生かす一求める情報にあったものを選ぶ（参照 II）

基本的な知識なら

カレントな情報なら

専門的な情報なら

生きている人なら

亡くなった人なら

日本のことなら

特定の国の情報なら

D 出版年に注意する

IV CD-ROM 版

World Book Multimedia Encyclopedia その他

V インターネットで利用できるもの

オンラインデータベースなど